

ProjectedScape

- the horizon - 2015

8/29 (SAT) ~ 9/6 (SUN)
12:00~20:00



公共空間に長さ27メートルの映像を投影する映像インスタレーション展『ProjectedScape - the horizon - 2015』を開催します。本展示では、会場となる幅7メートルの通路を往き交う人々の動きを察知する様々なセンサーを用いたインタラクティブ・アート作品と、巨大な映像空間を活かした短編映像作品の上映を行います。プロジェクションマッピングの技法により、あたかも壁面や柱そのものが自ら発光しているかのような映像空間は、日常的にこの場所を通行する人々にとっても、またとない非日常的な体験となるでしょう。

ひとつの巨大なキャンバスである壁面を舞台に複数の作家が様々なアプローチで作品を制作することで、こどもから大人まで幅広く楽しめる、質の高いパブリックアート空間が実現します。

ACCESS

JR 新宿駅西口から徒歩5分。新宿駅西口から動く歩道の通路をまっすぐ通って、地上に出てすぐ左手にある通路がプラザナードです。南口から地下道を通ってお越しいただくこともできます。

企画・ディレクション：藤本直明

コーディネーター：野口靖

出展作家：藤本直明、UNDERARROW x Kezzardrix、上平晃代、
東京工芸大学インタラクティブメディア学科学生有志

主催：新宿クリエイターズ・フェスタ 2015 実行委員会 / 新宿区

共催：東京工芸大学 **KOGEI**

協力：京王プラザホテル、

東京工芸大学インタラクティブメディア学科ソフトウェアデザイン研究室



Immersive Shadow

藤本直明 Sound:Katsuhiko Chiba



大きく映しだされたあなたの影が、壁の中の色とりどりのボールをはじきます。軽やかに舞い上がり、ふわふわと落ちてくる、現実であるようで、現実には存在しない不思議な動きです。

インタラクションの増幅をテーマにした体験型作品。



藤本直明

アーティスト、フリーランサー。インタラクティブな空間デザイン、ソフトウェアの開発や、電子回路の設計制作、「体験」をテーマにした作品制作を行う。多摩美術大学、東京工芸大学 非常勤講師。主な作品：《Immersive Shadow》《覗かれ穴》《新しい過去》《磁性流体ビジュアルライザ》

主な著作：『電脳 Arduino でちょっと未来を作る』

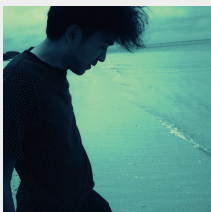
『Making Things See 日本語版』

<https://twitter.com/naoking>

Katsuhiko Chiba

電子音楽家。デジタル音響処理にも精通し、Max/MSP のスペシャリストとしても知られる。2003 年、サンプルループを主体としたラップトップ・インプロヴィゼーションのためのソフトウェア「cyan/n」を制作。自らこのソフトウェアを駆使したライブ活動を開始し、徐々に電子音楽家としての活動を本格化。2011 年発表のファーストアルバム「Silent Reverb」では、新たにデザインされた独自のソフトウェア群を駆使して先端的なサウンドを構築する一方で、どこか温かくポエティックな世界観を展開。その類稀なバランスで注目を集める。

<http://audiobook.com/>



Elements

UNDERARROW x Kezzardrix

世界は5つの要素の循環によって構成されている、という説から着想を得たオーディオビジュアル作品。

5つの要素それぞれをテーマに制作された音楽と映像が、コンピュータによるリアルタイムプロセッシングを経て出力される。



Kezzardrix

自作ソフトウェアによる映像表現で、国内外の様々なミュージシャンのライブビジュアルを担当。2013年には映像メンバとして参加した「SjQ++」で ArsElectronica Award of Distinction を受賞。また、Yaporigami「The MotionParadox」や LITE のツアー VJ 等が話題を呼ぶ。現代美術やインスタレーションのサポートプログラムとしても多岐に活動。映像作家100人 JAPANESE MOTION GRAPHIC CREATORS2014 に掲載。最近「クリエイターゲザドリ」「ヒップホップゲザドリ」等の LINE スタンプが業界関係者に少し売れた。

<http://www.kezzardrix.net/>



UNDERARROW

サウンドデザイン / サウンドトラック制作 / オーディオミキシング / マスタリング業務を行っているスタジオ。種々の媒体に渡る広告音楽制作に加え、主に音響系 / IDM / グリッチ / エレクトロニカと形容されるジャンルアーティストの作品のマスタリングを行っている。

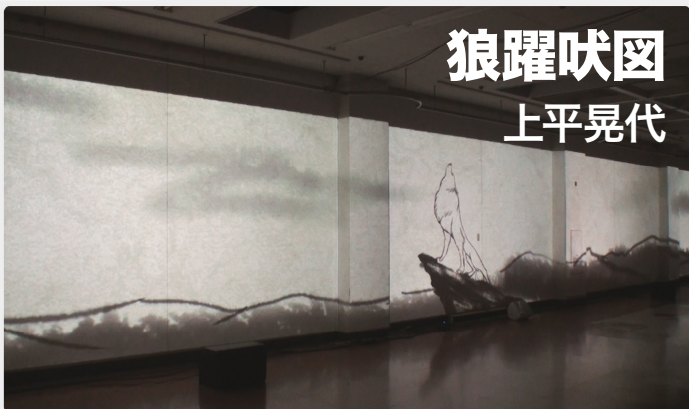
www.underarrow.com

クライアントリスト (サウンドデザイン / サウンドトラック)

Cogoo / Kagome / Lexus / Nissan / Pokka Sapporo / Square / Toyota / Yahoo

アーティストリスト (マスタリング)

Akihiko Matsumoto / DUB-Russell / shotahirama / Yaporigami / Yu Miyashita / Yukitomo Hamasaki



狼躍吠罔

上平晃代

水墨画のタッチで描かれた狼が、力強く通路の壁中を走り回る。古代から屏風等に描かれてきた、まるで今にも飛び出してきそうな生き生きとした獣絵が、本当に筆によって命を得た様をイメージした。



上平晃代

子供の頃よりオオカミが好きであったことをきっかけに、オオカミや大きな獣の映像を作るようになる。特に手描きアニメーションによって獣の存在を息づかせ、大空間の中に投影し関わり合うスタイルでの制作を多く行っている。

<http://teruyouehira.tumblr.com/aboutme>



5 Worlds

東京工芸大学インタラクティブメディア学科学生有志

体験者を撮影し、体験者自身を取り込んで処理された画像が、様々な題材へと変化し巨大な壁面に5つの世界が投影される。



東京工芸大学インタラクティブメディア学科学生有志

毎年参加している、東京工芸大学学生の有志によるプロジェクト。串田和哉、大澤佑太郎、三上航平、見学達樹、溝井伸太郎、岡田英樹、伊藤清華、中山美花、木根大気、中山芽依、大石薫子、平本綾香、松本晃平、丸佳範、松木萌、鈴木翔、近田悠起、秋山、上野明日香、石井美咲、仲亀、大友、赤坂美咲、藤田まほ、清水